



災害時 安否確認システム&サービス

災害時の行動の指針に。

二次災害を防ぎ、安全な行動、業務の継続には「早く正確に安否を確認」。

概要のご説明

Proposals Of mobile “Safety Verification System”

自分は助かった、家族は、会社は...



その時、
携帯電話は通話もメールも機能しません。
そこで、
携帯・スマートフォン・PCからインターネットに接続して、



『大切な家族』と『責任のある職場』の

安否確認と情報の伝達を
同時に相互に一度で行えば、

二次災害を減らして、安全に早く行動ができます。



※2011/3/11 東日本大震災時の首都圏で起きた帰宅難民行進などは、直接被災があった場合には特に危険を増幅します。現在では政府・自治体は「その場に留まる様に」と要請をしています。しかしながらシビアアクシデント時の人間の心理をただアナウンスするだけではとどめる事はできません。家族や職場と情報の相互確認が取れて始めて、冷静に「その場に留まる」ことができるようになります。その次に、社会人としての責任を果たす行動にも移れるようになります。

ココいるNETなら...

画面のボタンを押すだけで、「家族」と「会社」の両方の
安否確認と状況の報告、情報の収集まで一度でできます。



災害時：ワンプッシュ。



GPS機能付きの端末ならワンプッシュで同時に位置情報を通知します。

(1)自分の安否を発信します。一回の操作で、職場や家族への安否発信が完了します。

①緊急時のための画面で、「I'm HERE!」ボタンを押します。

GPS機能のある携帯やスマートフォンで位置情報を取得して、生存情報をアップします。

point:災害時にすぐに操作できるように、平常時にID PWDでログインした画面を「画面メモ」などに保存しておいてください。

②もっと詳しい情報を発信するには、状況・行動・コメント等を選択/入力してから「I'm HERE!」を押します。

押すだけ！



(2)家族・職場の安否情報は、時々刻々と更新されていきます。

①情報を発信すると同時に最新の情報をポータルの画面で確認し、情報を共有/伝達するように設計されています。

②管理者・リーダーは、グループ全体の安否状況が把握できます。個別に、全体に、的確な指示を出したり情報の共有を図れます。

家族も会社も一度に...

オフィシャルグループ管理者
メニュー
※スマホモードの画面



オフィシャルグループ (企業)
メンバー (社員全般) 画面



会社へ

プライベートグループ (家族)
メンバー (家族) 画面



家族へ



ココいるNETを使うには：会社

1 オフィシャルグループ（会社など）を登録

■グループ登録（管理者）

- ・相互で安否確認を行いたい基本グループを登録します。

■メンバー登録（管理者）

- ・管理者がグループのメンバー情報を管理画面から一括登録します。

■ポータルログイン（メンバー：社員）

- ・登録完了後、メンバーひとりひとりの「I'm HERE」ボタンのある(ポータルページ)が生成され、各メンバーに、ポータルページへのアクセスURLの書かれたメールが届きます。そのメールに従って、URLをクリックし、初回ログインをして画面を確認後、ブックマークや画面メモに保存します。



PC、携帯、スマートフォン、タブレット等の端末から登録できます。

ココいるNETを使うには：家族

2 プライベートグループを作成する。：メンバー（社員）

■プライベートグループ作成

- 各メンバーは、相互で安否確認を行いたい人達用のプライベートグループを作成できます。
- 自分のポータル画面の「メニュー」で「プライベートグループ作成する」をクリックするだけで自動で作成されます。

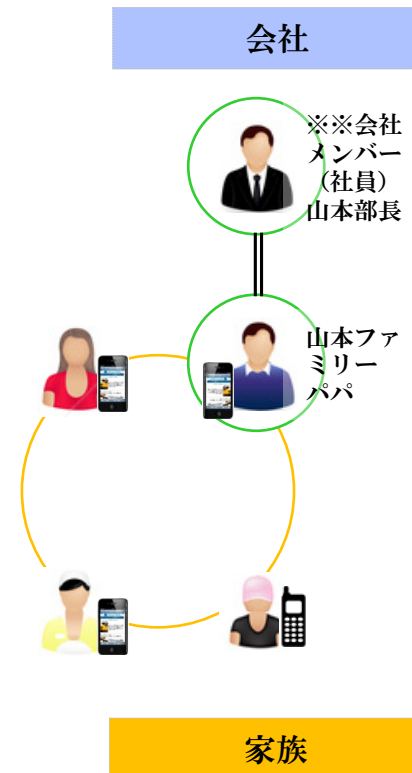
■グループ情報設定

- グループ名称やグループ内での自分の呼称（ex:「パパ」など）を設定します。

3 プライベートグループに参加する。：メンバーの家族

■家族の登録

- メニューの「メンバーを登録」のところで、「グループに参加」を選んで、表示されたQRコードを家族に読みとってもらい、登録画面から自分の情報を入力して参加申請します。
- メンバー（社員＝お父さん）は家族からの参加申請メールを受けて、自分のメニューから承認をします。
- 家族は自分のポータル画面をブックマークや画面メモに残します。



1 災害時の安否確認サービス（特許取得済み：特許番号4282001号）

正式名称：安否確認システム並びに安否確認サービスの提供方法

出願人株式会社 エフ・イー・エス、山本 宗明 発明・考案・創作者山本 宗明

国際分類 第7版

G08B 25/10 D

G08B 25/10 B

G08B 25/01 A

G08B 27/00 Z

家族などの任意のグループに属する人の安否情報を、ワンアクションでそれぞれの安否情報データを更新し、通知できると同時に、グループ内の他の人の安否確認を行えるシステム。

災害時の携帯電話での通話が不能な状況でも、端末からのインターネットアクセスが確保できれば情報の授受が可能になる。

2 インフラの災害時対応（クラウド活用による、負荷分散と冗長化）

サーバ本体設置場所が被災する可能性も考慮して、国内と海外のデータセンターに、システムの分散設置を図り、同時被災を防ぎます。

また災害時の急激な利用増加に対応できるオートスケーリングシステムを採用してアクセスの集中への対応が可能です。

3 導入型も可能：カスタマイズ自在

自治体、登録対象数の多い企業、ISMSコンプライアンスの制限の大きい団体への導入型。インフラについてはクラウドを利用することで、負荷分散や冗長性は担保されます。

1

ASP利用

一般の企業や店舗、チェーン店など。

社員数 ※社員1名には家族（基本10名まで）も含まれます。

～ 30名	3,000円/月	※30社員=30家族	総登録数約300名までとなります。
31名～ 50名	5,000円/月	※50社員=50家族	総登録数約500名までとなります。
51名～100名	10,000円/月	※100社員=100家族	総登録数約1,000名までとなります。
101名～200名	20,000円/月	※200社員=200家族	総登録数約2,000名までとなります。
201名～300名	30,000円/月	※300社員=300家族	総登録数約3,000名までとなります。
301名～400名	40,000円/月	※400社員=400家族	総登録数約4,000名までとなります。
401名～500名	50,000円/月	※500社員=500家族	総登録数約5,000名までとなります。
501名～600名	60,000円/月	※600社員=600家族	総登録数約6,000名までとなります。
601名～700名	70,000円/月	※700社員=700家族	総登録数約7,000名までとなります。
701名～800名	80,000円/月	※800社員=800家族	総登録数約8,000名までとなります。
801名～900名	90,000円/月	※900社員=900家族	総登録数約9,000名までとなります。
901名～1,000名	100,000円/月	※1,000社員=1,000家族	総登録数約10,000名までとなります。

1,001名以上はご相談下さい。

■利用契約期間は

1/1～12/31を契約年度一年とします。

年度の途中でご契約の場合はその当月より12/31までを初年度、翌1/1～12/31を次年度とします。

初年度契約時には当月より年度終了までの月数分を一括納付していただきます。

例) 7/1契約の場合は、7,8,9,10,11,12月の6カ月が初年度の契約となり、お申し込み時に6カ月分のご利用料を一括で納付いただきます。

次年度より、ご希望によって、月次あるいは年次でのお支払いとなります。

2

導入型：カスタマイズ自在(特許通常使用権付帯)

自治体、登録対象数の多い企業、ISMSコンプライアンスの制限の大きい団体へは導入型がお勧めです。

インフラについてはクラウドを利用することで、負荷分散や冗長性は担保されます。自社サーバへのインストール設定も可能です。

基本パッケージ（初期設置費用込み）

社員数	～1,000名まで	200万円＋保守料年間30万	（クラウドサーバ別途契約年間6万、カスタマイズ別途お見積り）
社員数	～2,000名まで	300万円＋保守料年間45万	（クラウドサーバ別途契約年間12万、カスタマイズ別途お見積り）
社員数	～3,000名まで	400万円＋保守料年間60万	（クラウドサーバ別途契約年間18万、カスタマイズ別途お見積り）
社員数	～4,000名まで	500万円＋保守料年間75万	（クラウドサーバ別途契約年間24万、カスタマイズ別途お見積り）

4,001名以上対象パッケージはご相談下さい。